

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2024年 11月 30日

事業所名:個別児童デイサービス リアニ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法定基準以上のスペースを確保。	92%	4%	0%	4%	継続して実施。
	2 職員の適切な配置	法定基準以上の人員を配置。	63%	4%	0%	33%	継続して実施。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	絵カード等を適宜活用している。	71%	8%	0%	21%	継続して実施。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃で清潔を保ち、活動に合わせてメインルーム・学習室など子ども達の活動に合わせた空間が確保出来ている。	88%	4%	0%	8%	継続して実施。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日職員全員でミーティングを行っています。	/	/	/	/	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	行っておりません	/	/	/	/	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月、施設内での勉強会、研修の参加を行っています。	/	/	/	/	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	定期的を実施。	67%	13%	4%	17%	継続して実施。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	定期的を実施。					継続して実施。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	定期的を実施。	75%	4%	0%	21%	継続して実施。

適切な支援の提供（続き）

4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	定期的を実施。	79%	8%	0%	13%	継続して実施。
5	チーム全体での活動プログラムの立案	担当の職員が主体的な立案者となり、全職員の意見、利用者の現在の状態等確認して立案しています。					
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日・長期休暇などのサービス提供時間に応じて、支援を行っている。長期休暇は、様々なプログラムを組み、支援を行っています。					
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	運動、図工、SST、脳トレなど、日替わりで活動メニューを変えています。	100%	0%	0%	0%	継続して実施。
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日開始前に職員全員でミーティングを行い支援内容や役割分担の確認をしています。					
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日終了後に職員全員で振り返りを行い情報の共有化を図っています。					
10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	当日の支援内容や様子を個々の記録として残して、支援の検証・改善の継続実施に取り入れています。					
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月ごとに保護者面談をした結果を踏まえ、支援計画の見直しを行っている。					
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	保護者からの依頼や担当の方からの提案があれば積極的に参加しています。					

関係機関との連携	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在該当者なし					
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在該当者なし					
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	現在該当者なし					
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	就労の際、各事業所等へ訪問して情報の提供及び今後の連携を実施しています。					
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	可能な限り参加しています。					
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域の公園遊びや児童館へお出かけに行った際に他児との交流をおこなっています。	33%	17%	13%	38%	実施検討。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在、行っておりません					
	保	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	丁寧な説明に心掛けています。	100%	0%	0%	0%
2		児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	丁寧な説明に心掛けています。	71%	4%	0%	25%	継続して実施。
3		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	相談があれば答えられる範囲でのアドバイスと支援を実施しています。	29%	17%	42%	13%	継続して実施。

保護者への説明責・連携支援	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳やLINEでの情報提供を実施しています。	96%	0%	0%	4%	継続して実施。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があれば答えられる範囲でのアドバイスと支援を実施しています。	58%	17%	21%	4%	継続して実施。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施なし。	8%	13%	46%	33%	現在実施予定なし。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	管理者を窓口とし、訪問や電話等で迅速な対応を心掛けています。	33%	21%	0%	46%	継続して実施。	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	写真や絵カード等を利用して子供たちが解りやすい様になっています。	83%	4%	0%	13%	継続して実施。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月の予定表やLINE等で情報発信をしています。	92%	4%	0%	4%	継続して実施。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付きの棚に保管しています。	88%	0%	0%	13%	継続して実施。	
	非常時策	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	会社全体での徹底周知、施設ではミーティング等での周知を徹底しています。	83%	13%	0%	4%	継続して実施。
		2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回施設内・避難場所への避難訓練を実施しています。	42%	8%	0%	50%	継続して実施。
		3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年2回全職員対象で研修を行っています。					

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">子どもの対応</p>	4	<p>やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載</p>	<p>契約時に必ず保護者の方へ説明し同意を得ています。</p>					
	5	<p>食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応</p>	<p>事前に保護者の聞き取りにて、アレルギーの有無を確認しています。</p>					
	6	<p>ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底</p>	<p>ヒヤリハット事例は、ファイリングして全職員で共有しています。</p>					

